

広報家畜衛生

令和5年6月9日発行
徳島県家畜防疫衛生センター
徳島家畜保健衛生所

〒770-0045 徳島市南庄町5丁目9番地
TEL 088-631-8950 FAX 088-631-8938

阿南支所
〒774-0013 阿南市富岡町あ王谷4番地
TEL 0884-22-0304 FAX 0884-22-2225

家畜保健衛生所ホームページURL
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/sangyo/chikusangyo/2014022000090/>

ご挨拶

所長 小倉 朋和

日頃より、畜産農家の皆様また関係者の皆様におかれましては、家畜保健衛生業務の推進に、ご理解とご協力を頂き、厚く御礼を申し上げます。

この度の定期異動により、5年ぶりに徳島家畜保健衛生所長に就任することとなりました。一口に5年と言っても、その間に、家畜伝染病に関しては、本県で初めて高病原性鳥インフルエンザが発生、豚熱のワクチン接種開始、四国で初めて豚熱に感染した野生イノシシが確認されるなど予断を許さない状況が続いています。さらに畜産の情勢は、新型コロナウイルス感染拡大による消費の低迷、円安やロシアのウクライナ侵攻による飼料、燃料など生産資材が高騰するなどの災いが怒濤のごとく押し寄せております。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、インバウンドが回復しつつあり、ようやく明るい兆しが見えだしたものの、他の不安材料は、残されたままとなっています。

特に3シーズン連続の大規模発生となった高病原性鳥インフルエンザでは、多くの採卵鶏が殺処分されたため、外食店や食品産業界の卵を原料とするメニューや商品の提供が休止されるなど大きな社会問題となりました。また発生県では殺処分した鶏を埋却する土地の確保が問題となるなど、家畜伝染病に対する社会の関心も高まっております。

豚熱については、今年度より家畜防疫員、知事認定獣医師に加え、新たに「登録飼養衛生管理者」が豚熱ワクチンを接種できるようになりました。登録飼養衛生管理者の方々には、家畜防疫の一翼を担っていただくため、家畜保健衛生所とより緊密な連携をお願いします。

家畜保健衛生所では、これまでも畜産経営の改善、畜産の振興に少しでも貢献できるよう生産性を阻害する原因の究明などの衛生対策、ワクチン接種による疾病予防、受精卵移植などを通じて生産性と付加価値の向上に取り組んでまいりました。今後は、これまで以上に国境を越えて侵入する「越境性動物疾病」に対する防疫に軸足を移した対応が必要となります。これまでも「発生させない。持ち込ませない。」を合い言葉に飼養衛生管理の徹底をお願いしておりますが、畜産農家の皆様また関係者の皆様におかれましては、農場に病原体を侵入させないように飼養衛生管理基準の遵守について、なお一層のご理解とご協力を頂きますようよろしくお願いいたします。

当所管内における市町村別の家畜飼養状況

家畜別 市町村別	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		肉用鶏	
	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	羽数 (千羽)	戸数	羽数 (千羽)
徳島市	8	449	6	818	—	—	5	48.0	2	37.1
鳴門市	X	X	7	5,573	—	—	2	45.7	3	66.2
小松島市	X	X	2	270	X	X	X	X	3	32.3
阿南市	—	—	12	1,699	—	—	2	94.6	4	60.7
勝浦町	—	—	3	998	X	X	X	X	7	117.7
上勝町	—	—	—	—	X	X	—	—	6	102.8
佐那河内村	—	—	X	X	—	—	—	—	2	39.0
神山町	2	32	—	—	—	—	2	12.5	7	227.9
那賀町	X	X	X	X	—	—	3	52.0	—	—
美波町	X	X	X	X	X	X	—	—	6	111.0
牟岐町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
海陽町	—	—	—	—	—	—	—	—	5	227.0
松茂町	X	X	—	—	—	—	—	—	—	—
北島町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
藍住町	3	131	—	—	—	—	—	—	—	—
板野町	X	X	5	1,101	—	—	—	—	2	87.5
計	19	1,500	38	10,538	4	6,147	16	260.2	47	1,109.2
県計	74	4,475	128	21,573	22	44,577	35	1,122.0	171	4,505.0
県計に占める 割合(%)	25.7	33.5	29.7	48.8	18.2	13.8	45.7	23.2	27.5	24.6

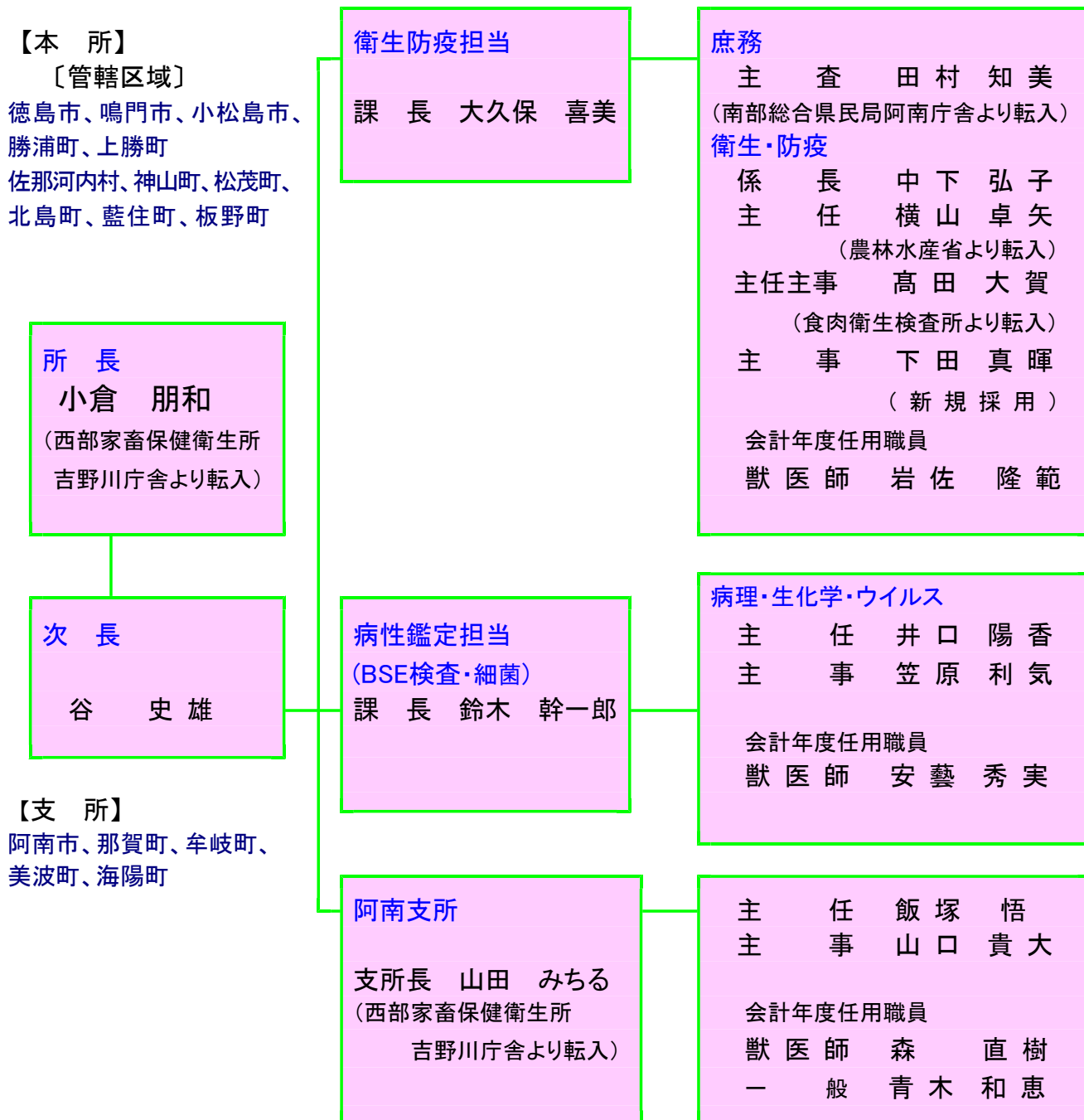
※1 市町村別戸数・頭羽数は令和4年2月1日現在の家保調べ。

2 採卵鶏に種鶏、肉用鶏に阿波尾鶏を含む。

3 「X」は、個人情報の保護のため統計数値を公表しないもの。



徳島家畜保健衛生所の組織及び職員構成



○転出者及び転出先

- (阿南支所長)片山 久美子 畜産振興課(家畜防疫対策担当 室長)
- (主査兼係長)渡邊 輝貴 食肉衛生検査所(検査・HACCP担当 主査兼係長)
- (主 査)多田 範子 畜産研究課(総務担当 主査)
- (係 長)森本 実奈子 畜産研究課(飼料担当 研究係長)

○退職者

- (所 長)新居 康生
- (会計年度任用職員・獣医師)東條 秀徳

当所からのお知らせ

1 家畜伝染病予防事業

①ヨーネ病検査

酪農家における実施区域は、今年度、鳴門市・小松島市・(勝浦郡)・(名東郡)・那賀郡・海部郡・板野郡です。

繁殖肉牛を飼養している農家は、5年に1回の検査です。該当する農家には、当所より連絡いたします。

②牛伝染性リンパ腫(牛白血病)検査

ヨーネ病検査の余剰血清を利用し、検査します。

③異常産(アカバネ病等アルボウイルス)の発生予察

管内の酪農家もしくは肉用牛飼養農家に協力していただき、検査します。

④鳥インフルエンザモニタリング

定点モニタリング: 徳島市、鳴門市及び阿南市の採卵鶏農家で、毎月、検査しています。

強化モニタリング: 年1回、10月以降に採卵鶏農家は全戸検査を行っています。

2 定期報告書

未提出の方は早急に提出してください。

3 畜産バイオマス利活用推進事業

家畜に与える飲用水の有機物汚染状況や堆肥の成分分析を行います。検査を希望する方は、連絡してください。

4 動物用医薬品適正指導事業

畜産物への抗生物質残留防止のために、動物用医薬品の適正使用について立入検査を行っています。

5 病性鑑定事業

「ウイルス・細菌・病理・生化学」の4部門で総合的に判断し、感染症及び各種疾病の早期診断を行っています。

6 牛海綿状脳症検査事業

牛海綿状脳症(BSE)対策特別措置法により死亡牛のBSE検査を行っています。

※昨年度の検査は31頭実施し、全て陰性でした。

7 家畜改良総合対策推進事業

受精卵に関する家畜改良情報及び受精卵移植技術を提供しています。

一方で、和牛の精液・受精卵の不適切な流通を防止するため、家畜人工授精所等に対して、立入指導を行っています。

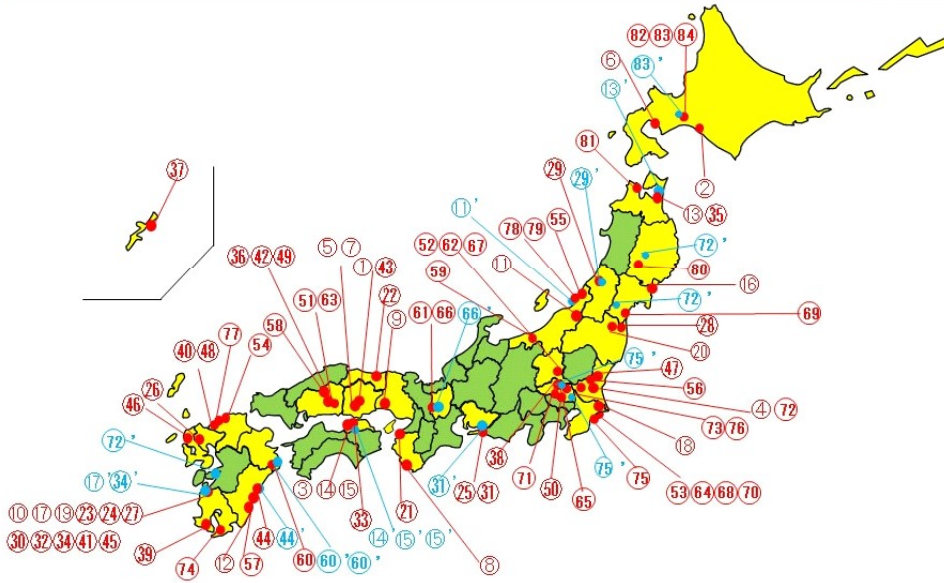
近隣諸国では、海外悪性伝染病の発生が継続しています。
引き続き飼養衛生管理基準の遵守に努めてください。

※農林水産省ホームページより

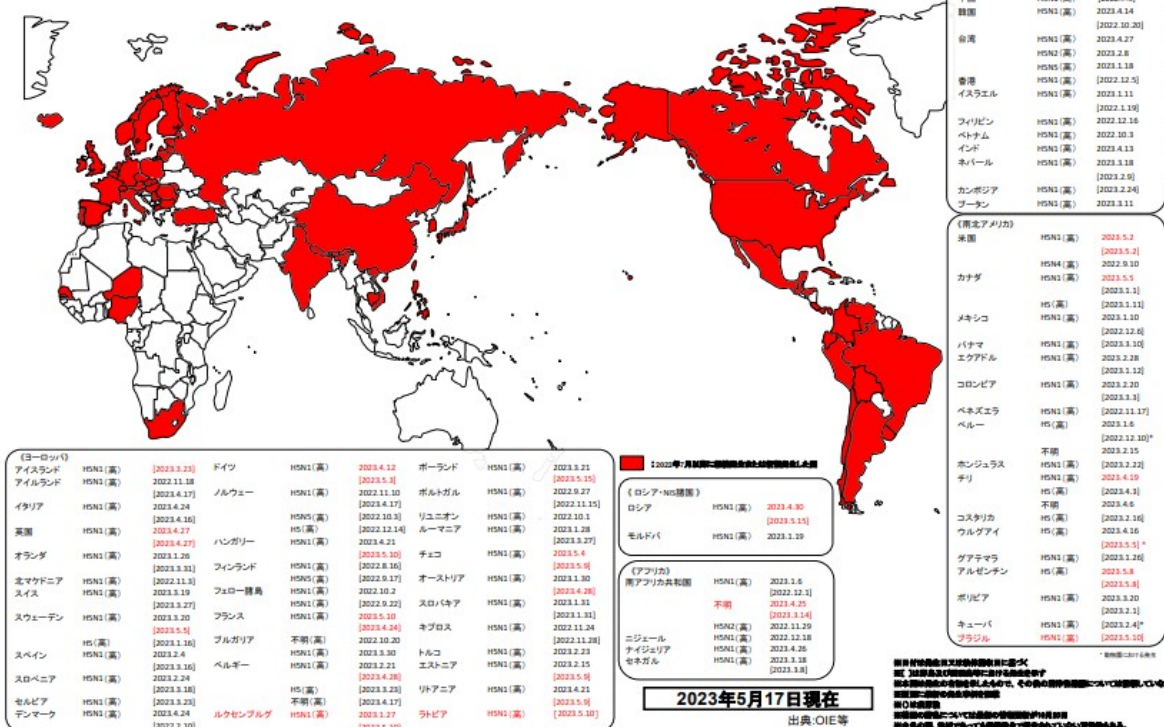
国内における高病原性鳥インフルエンザの発生状況

高病原性鳥インフルエンザの防疫措置の進捗状況

- 今シーズンは、過去最速の10月28日に国内1例目が確認されて以来、令和5年5月6日00時00分時点で26道県84事例発生し、約1,771万羽が殺処分対象となっている。
- 今シーズンは、これまでに高病原性鳥インフルエンザの発生がなかった福島県、鳥取県、山形県、沖縄県、長崎県、群馬県においても発生しており、全国どこでも発生リスクが高まっている。

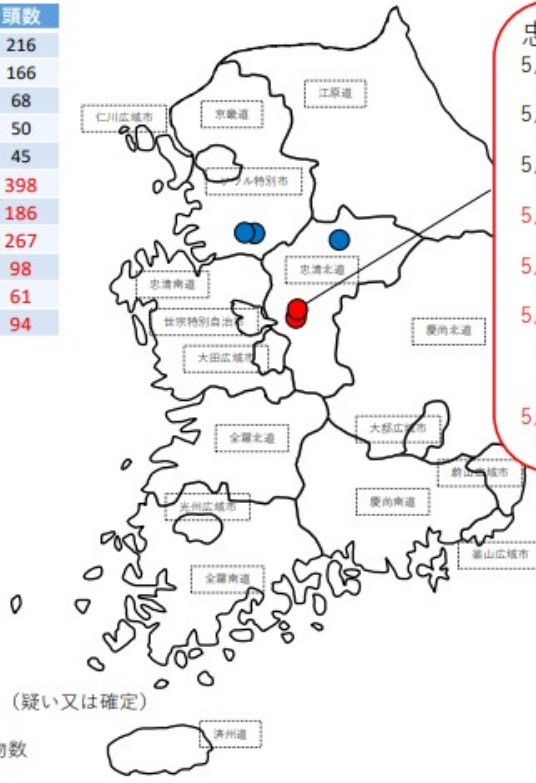


高病原性鳥インフルエンザの発生状況(2022年7月以降)



韓国における口蹄疫の状況（2023年5月以降）

	発生日	場所	動物種	頭数
1	'23/5/10	忠北 清州市	牛	216
2	'23/5/10	忠北 清州市	牛	166
3	'23/5/10	忠北 清州市	牛	68
4	'23/5/11	忠北 清州市	牛	50
5	'23/5/12	忠北 清州市	牛	45
6	'23/5/14	忠北 曾坪郡	牛	398
7	'23/5/15	忠北 清州市	牛	186
8	'23/5/16	忠北 清州市	牛	267
9	'23/5/16	忠北 曾坪郡	牛	98
10	'23/5/16	忠北 清州市	山羊	61
11	'23/5/18	忠北 清州市	牛	94



忠清北道（11件）
 5月10日（確定日は11日）
 清州市 牛：3件（O型）
 5月11日
 清州市 牛：1件（O型）
 5月12日
 清州市 牛：1件（O型）
 5月14日
 曾坪郡 牛：1件（O型）
 5月15日
 清州市 牛：1件（O型）
 5月16日
 清州市 牛：1件（O型）
 山羊：1件（O型）
 曾坪郡 牛：1件（O型）
 5月18日
 清州市 牛：1件（O型）

注：日付はOIE報告の発生日
 ただし、OIE未報告の場合は韓国当局公表日（疑い又は確定）
 として、件数の後に※マークを記載
 頭数は当該農場で飼養されている感受性動物数

●：2023年発生地点
 ●：2019年発生地点（参考）

2023年5月22日（13:30）時点
 農林水産省動物衛生課

出典：韓国農林畜産食品部
 OIE

中国における口蹄疫の発生状況(2019年1月以降)

【新疆ウイグル自治区】
 2019年3月17日（O型）牛
 2019年3月26日（O型）牛
 2019年5月19日（O型）牛
 2019年7月13日（O型）牛
 2019年12月30日（O型）牛
 2023年4月11日（O型）牛

【内蒙古自治区】
 2019年2月13日（O型）牛

【青海省】
 2021年10月27日（O型）ヤク

【重慶市】
 2020年5月21日（O型）牛
 2020年11月9日（O型）豚

【広東省】
 2021年3月16日（O型）豚

【広西チワン族自治区】
 2022年5月23日（O型）豚
 2023年3月23日（O型）水牛

2023年5月18日現在

※ 出典：OIE
 ※ 日付は発生日



1. 異常家畜の早期発見、早期通報を徹底してください。
 日常の健康観察を徹底し、家畜伝染病を疑う症状があれば、**直ちに通報**してください。
 <連絡先> 徳島家畜保健衛生所 088-631-8950
 阿南支所 0884-22-0304
家畜保健衛生所は、休日・夜間も対応しております。
2. 海外悪性伝染病の発生地域への渡航は自粛してください。
3. 野鳥や小動物の畜舎等への侵入防止対策を徹底してください。
4. 農場や畜舎の出入り口・周辺の消毒を徹底してください。
5. 農場に出入りする人・車両の記録を残してください。
6. 当所からの広報など疾病関係情報の収集に努めてください。

関係者全員が協力し、家畜伝染病を「発生させない。持ち込ませない。」ために、日々の飼養衛生管理に努めましょう！